

皆さんの応援が力になります！各会場での応援をお願いします。

第71回 佐賀市民体育大会

○総合開会式 7月1日(日) 9時30分～
 メートプラザ 多目的ホール
 ○閉会式 7月22日(日) 17時30分～
 佐賀市体育協会 2階

■ 得点競技 19競技

競技	種別	日程	開始時間	会場
陸上競技	男子・女子	7月7日(土)	15時	佐賀県総合運動場 補助競技場・第2補助競技場
バレーボール	一般男子	1日(日)	9時30分	スポーツパーク川副体育センター
	一般女子A	8日(日)		諸富文化体育館
	一般女子B	15日(日)		
ソフトテニス	一般男女・壮年	8日(日)	9時30分	市立テニスコート ※予備日15日(日)
卓球	一般男女	1日(日)	9時30分	久保田農村環境改善センター
軟式野球	一般A	1日(日)	9時	1日 市立野球場 7日 市立野球場・東与賀運動広場 8日・14日 東与賀運動広場 15日 市立野球場・東与賀運動広場・富士山村広場 ※予備日 16日(月・祝) 市立野球場・東与賀運動広場
		7日(土)		
8日(日)				
14日(土)				
15日(日)				
ソフトボール	一般男子A	6月30日(土)	9時	30日 健康運動センター・大和中央公園自由広場 1日 健康運動センター・大和中央公園自由広場・諸富公園 8日 大和中央公園自由広場 15日 大和中央公園自由広場・諸富公園 ※予備日 22日(日) 大和中央公園自由広場
	一般男子B	7月1日(日)		
剣道	一般男子	8日(日)	9時30分	三瀬小中学校共用体育館
柔道	一般男子	8日(日)	9時30分	スポーツパーク川副武道場
バスケットボール	一般男子・一般女子	1日(日)	9時	諸富文化体育館
相撲	一般男子・小学生	1日(日)	9時30分	佐賀県総合体育館相撲場
バドミントン	一般男子・一般女子	1日(日)	9時	佐賀勤労者体育センター
ゲートボール	18歳以上男女	8日(日)	8時	西神野運動広場 ※予備日15日(日)
サッカー	一般男子	15日(日)	9時	健康運動センター ※予備日22日(日)
弓道	一般男女	15日(日)	9時	市立弓道場
水泳	一般男子・一般女子	15日(日)	9時	健康運動センター(プール)
グラウンド・ゴルフ	50歳以上・フリー	15日(日)	8時45分	市民運動広場 ※予備日22日(日)
ミニバレーボール	40歳未満女子 40歳以上女子	15日(日)	9時	佐賀勤労者体育センター
ミニテニス	50歳以上・フリー	15日(日)	9時	市立体育館
ソフトバレーボール	40歳以上男女混成	8日(日)	9時	市立体育館

■ オープン競技 8競技

競技	種別	日程	開始時間	会場
陸上	中学生	7月7日(土)	15時	佐賀県総合運動場 補助競技場・第2補助競技場
ゴルフ	一般	1日(日)・21日(土)	—	北山カントリー倶楽部・フジカントリー倶楽部 大和不動カントリー倶楽部
クレー射撃	一般	7日(土)～22日(日)	10時30分	佐賀県射撃研修センター
テニス	一般男子 壮年男子 一般女子	8日(日)	9時30分	市立テニスコート ※予備日15日(日)
軟式野球	一般B	21日(土)・22日(日)	17時	健康運動センター多目的グラウンド
弓道	高校生	7月15日(日)	9時	市立弓道場
スポーツ吹矢	一般	22日(日)	9時	諸富公民館講堂
スキー	市民	平成31年1月19日(土) 20日(日)	18時 8時	天山スキー場

※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 佐賀市体育協会 ☎33・2255 スポーツ振興課 ☎40・7360

先人に学ぶ

鍋島校区の誇り

明治維新から150年にあたる今年には、市内の各地域でも先人の偉業を振り返り次代につなげるさまざまな取り組みが始まっています。そこで、市報さがでは、各校区のキーマンにインタビューを行います。こうした取り組みを紹介します。

開成校区



高橋 昌さん



大坪 利孝さん

小柳助治は、「鍋島町史く人物編」に「鍋島の「異才」と紹介されています。明治18年に鍋島村新村(現在の開成2丁目)に生まれ、京都大学を卒業後、長崎三菱造船所の技師となり、社命でアメリカに留学しました。帰国し、三菱電機的设计課長を務めた後に郷里に戻り、旧制佐賀中学の物理の教師となりました。

昭和22年に初代鍋島公民館長に就任。公民館の生みの親として、その基盤を築きました。戦後の一時期、農業に従事したときには、田んぼにトタンで作った小船を浮かべて田植えをしていました。楽に作業を進めようとしたのでしよう。誰も考え付かないことをする人でした。進駐軍にも英語で堂々と対応し、鍋島公民館長として青年学校の教壇にも



▲小柳助治

立ちました。晩年は哲学書の執筆や医療器具開発にまい進した、まさに「異才」でした。

のびゆく開成

平成25年に校区20周年記念誌「のびゆく開成」をつくった時、「人物」欄の一番目に小柳助治を取り上げたのは、こういう人が開成にいたことを知ってほしかったからです。その独創的な考え方は、無線通信用アンテナの会社を立ち上げた息子さんやお孫さんにも受け継がれていると思えますが、地区にとってもすばらしい先人だと思えます。「のびゆく開成」では、校区内の史跡や習俗、自然などをまとめています。開成を「心のふるさと」と思っている子どもたちに歴史と文化を知ってもらい、これからの開成を担って欲しいと期待しています。

鍋島校区



釜山 稔明さん

成富兵庫茂安は鍋島町増田の出身です。石井樋等を手がけ、「治水の神様」とうたわれていますが、その半生は戦国武将でした。11歳で龍造寺隆信の小姓になった後、鍋島直茂、勝茂に仕えて数多くの武勲を立てました。その後、民生家として治水・利水にたずさわったのは50歳を過ぎてからでした。戦国の世が終わった後、街づくりに農地開発を勝茂に進言し、自ら取り組みました。佐賀平野は、その特性から洪水に悩まされる一方で水不足にもなりました。

そこで堤防を造ると同時に水路を整え、農地に水を巡らせるようにしたのです。農繁期は仕事を休み、現場の小屋と一緒に寝泊りする等農民にも配慮しました。広い視野と人間力を持ったスケールの大きな人物だったと思います。

ふるさと鍋島

成富兵庫は鍋島が生んだ偉大な先人ですが、県内各地で大きな業績を残しながら、その出自はあまり知られておりません。鹿児島県や山口県では地元の人々が先人の功績を熱心に説明されますが、比べて佐賀では少ないように感じます。明治維新150年を機に、大いに地元歴史に関心が高まることを望みます。

鍋島公民館は平成29年に校区内の史跡や先人をまとめた「ふるさと鍋島」を作りしました。私の父、釜山栄も「鍋島町史」を編纂しましたが、こうして形にして残しておかないと資料は失われやすいものです。

鍋島まちづくり協議会ふるさと学習部会でも史跡巡りなどを企画したいと考えており、それらを通じて子どもたちが地元の歴史を知り、誇りをもって未来につなげてほしいと思っています。



▲成富兵庫茂安誕生之碑